



# 図書館だより

宇都宮市立陽北中学校 令和7年 12月号



## 陽北中学校 読書週間!

12月11日(木)~12月25日(木)

冬休み特別貸出実施中

ひとり5冊 返却は1/16(金)まで

### 図書委員によるブックトーク

1・2年生の図書委員さんが各クラスでブックトークをします。紹介POPは陽北libraryから見られます。ブックトークを聞きながら一緒に見てください。

3年生の図書委員さんの紹介本はminiポップをつけて学習室前に展示します。

### しおりコンテスト

12月22日(月)まで募集!

デザイン(模様)や好きな本の場面などをイラストにしたものをお書きください。応募の際は、応募用紙の注意事項をよく読んでくださいね。※入賞した作品は1月以降に配布します。

### 読書bingo

図書館で「本 de ビンゴ」のカードを受け取って、マスに書いてある本を借りるとハンコがもらえます。ビンゴになったらガチャガチャを回して、プレゼントを当てよう!

<ガチャの景品>

★しおり ★ブックカバー

★2月末まで常に4冊借りられる券

### 陽北中 Book of the year 2025!

今年読んだ本の中で、感動した本、面白かった本、おすすめしたい本を2冊教えてください。どこがよかったのか、おすすめポイントも教えてね。

陽北 Library にて

12月25日(木)まで回答受付中。

1月にランキングを発表します。

### 12/2・12/4 お話給食

陽北学校園統一献立「ほくほくランチ」として、二つのお話『ぐりとぐら』『給食委員はアイドル』から、お話に出てくる料理が給食に登場しました。陽北中の蔵書になかったため、市の図書館から他のシリーズもお借りして、図書館に展示コーナーを作っています。興味のある人は、ぜひ読みに来てください。ぐりとぐらのカステラの作り方、あなたも知りたくないですか?



ぐりとぐら



給食委員はアイドル





# 先生方のおすすめ本を紹介します！ Part3

陽北中の先生方がみんなのために本を紹介してくれました。蔵書にある本は図書館にて展示中！ぜひ手に取って読んでみてくださいね。東西通路の掲示や「陽北 library」でも紹介文を見ることができます。

## 秋場有美子先生 『小公女たちのしあわせレシピ』 谷瑞恵/著 新潮社

主人公のつぐみが、実家『ホテルのはな』の常連客だったメアリさんの生前の足跡をたどる物語です。

メアリさんが街のあちこちに残していくイギリスの児童書には、手書きのレシピが残されていました。それに関わるエピソードや登場するお菓子にワクワクする一冊です。

## 佐藤義竜先生 『この世界の片隅に』 こうの史代/著 双葉社

戦争の激化する時代に広島や呉で過ごし、戦争という非日常が日常に変わりつつある中、たくましく生きる主人公に思いを寄せながら、「あなたの日常」を見つめなおしてみてください。

## 直井晴香先生 『何者』 朝井リョウ/著 新潮社

就職活動真っ只中、5人の大学生がそれぞれの将来に向けて進んでいく物語です。5人は同じ、必死に思い描く将来をつかもうとしている仲間のはず。しかし、SNS や面接で発せられる言葉の奥に見え隠れする本当の想い、次々に夢に向かって進んでいく仲間への言葉にできない複雑な感情が、徐々に関係性を変えていきます。

物語の中で主人公や読者に問われる「自分は何者だろう。」という漠然とした疑問。情報化によって激変する社会の中で、自分という一人の人間を見つめ直すきっかけとなった本でした。興味があれば、ぜひ読んでみてください。

## 清水海斗先生 『ボッコちゃん』 星新一/著 新潮社

星新一さんといえば「ショートショート」の代名詞！1話数ページで完結するので本が苦手な私もよく読んでいます！

## 五十嵐宥一先生 『砂漠』 伊坂幸太郎/著 新潮社

皆さんは「大学」での生活ってどんなものか想像できますか？この本にはリアルな大学生活と大学生の心理描写がたくさん描かれています。同じ大学のキャラが濃い同級生たちが身の回りで起こる日常や、ときおり出会う非日常を通して絆を深め、成長していく、爽やかなお話。社会という「砂漠」に出る前の大学生たちがどんなことをして、どんな思いで大学生活を駆け抜けていくのか、ぜひ読んでみてください。大人が読めば懐かしく、中学生が読めばきっと大学に行きたくなる(はず)！